

2 設置の方法 (例、壁付けで暗くなってから動作させたい)

①取付方力または②取付台座を固定します。(LA-1Bの場合)

③本体底にある④点灯時間可変ボリューム、⑤照度センサ感度調整ボリュームを左に回します。

⑥⑦締めつけボルトをゆるめ、⑧回転金具を回します。

④⑤締めつけボルトを軽くしめ、⑥アーム軸を⑦取付方力または⑧取付台座に固定します。(LA-1Pの取付角度を調整したい場合は、「5. アーム軸の付け換え」のような方法もあります。)

⑨「4. 検知エリア」を参照しながら方向・角度を決定したのち、⑩アーム軸、⑪締めつけボルトをしっかりと締めつけます。(検知エリアの調整は「6. ご注意ください」を参照してください)

⑫⑬引かけ金具を、⑭アーム軸のネジに取り付け、⑮防水プラグをコンセントに差込みます。(2~3秒後点灯もしくは点滅(フラッシング)します。)

⑯⑰検知エリアからはなれ、⑱ビーム電球が消灯するのをまちます。(検知エリアをはなれてから約5秒で消灯します。)

⑲⑳ゆっくりと検知エリアに入ります。

㉑㉒ビーム電球が点灯もしくは点滅(フラッシング)すれば動作しています。

㉓㉔照度センサ感度調整ボリュームを中点にし、検知エリアからはなれ⑱ビーム電球が点灯するのをまちます。

㉕㉖もう1度検知エリアに入ります。

㉗㉘ビーム電球が点灯もしくは点滅(フラッシング)しなければ設置完了です。

㉙㉚フラッシング切換ボリューム⑱点灯時間可変ボリュームをお好みの位置に調整します。

①フラッシング切換ボリュームはどの位置でもかまいません。

②アーム軸のネジはどの位置でもかまいません。

③点灯時間可変ボリュームは「LUX ADJUST」の位置に調整します。

④照度センサ感度調整ボリュームは「OFF」の位置に調整します。

⑤例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑥ビーム電球が点灯しない場合は、⑦、⑧検知センサが違う所を見ているか、⑨ビーム電球がゆるんでいますか。再度調整し直るか、電球をしめてください。

⑩点灯しない

⑪例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑫例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑬例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑭例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑮例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑯例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑰例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑱例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑲例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

⑳例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉑例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉒例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉓例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉔例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉕例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉖例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉗例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉘例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉙例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉚例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉛例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉜例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉝例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉞例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㉟例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊱例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊲例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊳例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊴例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊵例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊶例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊷例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊸例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊹例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊺例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊻例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊼例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊽例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊾例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

㊿例)人を検知したら約5分間点滅(フラッシング)させたい時

5 アーム軸の付け換え

たとえば壁などに取付けたときに、本体をもっと上に向けたいのにアーム軸が本体に当たってもう動かないといった場合にはアーム軸を付け直してください。

①②締めつけボルトをはずし、③アーム軸をはずしてください。④回転金具、⑤アーム軸の間に回り止めゴムがはさかれています。なくさないようにしてください。

⑥⑦アーム軸を逆向きに取付けて、⑧締めつけボルトを軽くしめてください。回り止めゴムを付け忘れていないか確認してください。

⑨アーム軸を付け換えたあとは「2. 設置の方法」①~③を参照して設置してください。

6 ご注意ください

注意

下図の設置は絶対にしていただき。雨水などが入り故障、漏電の原因となります。

指定のビーム電球以外は使用しないでください。指定以外の電球を使用すると火災の原因となります。

使用電球 ビームランプ 80W 口金 E26
指定交換電球
NECライティング㈱ビームランプ BRF110V80W
東芝ライテック㈱ビームランプ BRF110V80W
松下電器産業㈱ハイビーム電球 BF110V80W

- 検知センサは、下図のように設置すると近くまでこないし検知しない場合があります。
・検知センサに対して真正面から入る。
- ⑦防水プラグをコンセントに差し込んだのち、2~3秒してから検知センサに関係なく⑨点灯時間可変ボリュームでセットした時間だけ点灯もしくは点滅(フラッシング)します。
- 犬、猫などの小動物や草なども検知してしまう場合があります。
- 本機はディレイタイマになっています。⑨点灯時間可変ボリュームでセットした時間に関係なく1~2秒ぐらい点灯する場合がありますが、故障ではありません。
- ⑩点灯時間可変ボリュームでセットした時間に関係なく1~2秒ぐらい点灯する場合がありますが、故障ではありません。
- 点滅(フラッシング)スピードは最初の5秒間は遅く、後に早くなります。

7 電球の交換方法

下図のようにするとはずれやすくなります。

注意

・電球交換は電源プラグをコンセントから抜いてからおこなってください。感電の原因となります。
・また、電球交換は電球が冷えてから(消灯してから約3分後)おこなってください。やけどの原因となります。

8 コードの延長について

コードを延長する場合は、下記の防水コネクタをご使用になってください。

防水コネクタ (明工社製 MC2608)

3 照度センサ感度調整ボリューム

周囲がもっと暗くなってから動作させたい、もっと明るいうちから動作してほしい、など場所や希望に応じて、動作開始照度が調整できるようになっています。

①通常のボリューム位置

- ・昼夜関係なく動作させたいとき (左に回して) LUX ADJUST
- ・周囲が暗くなってから動作させたいとき (中点に合わせて) LUX ADJUST

②調整が必要な時

- ・周囲がもっと明るいうちに動作させたい時 (左へ回すほど明るいうちから動作します。)
- ・周囲がもっと暗くなってから動作させたい時 (右へ回すほど周囲が暗くなってから動作します。)

明るいうちに動作させたいとき

暗くなってから動作させたいとき

4 検知エリア

⑩検知センサは常に下図の範囲を見えています。人がこの中を動くときライトが点灯します。

[ご注意]
この商品は、検知エリア内に入ったときの温度変化を検知する方式です。周囲の温度によって検知距離が短くなったり長くなったりすることがあります。

側面図 (2.5m取付時)

(m)

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 (m)

9 異常時の点検について

- 電源を入れても⑱ビーム電球が点灯しない
- 時々点灯しない。
- 人が通らないのに点灯する。

⑱ビーム電球がゆるんでいる、もしくは切れている。
⑲照度センサ感度調整ボリュームが★の方になっている。

⑱ビーム電球をしめるか交換してください。
⑲照度センサ感度調整ボリュームを★の方へ回して調整してください。

検知エリアの調整が不適当である。 検知エリアを調整してください。

検知エリア内に動くものがある。小動物を検知している。10m以上の人、車などを検知している。

動くものを取り除いてください。検知エリアの設定を変更してください。

10 仕様

名称	ナイトスキャン	
型式	LA-1B	LA-1P
検知方式	パッシブ・インフラレッド方式	
検知エリア	10m×10m (検知エリア図参照)	
外部ボリューム	フラッシング切換ボリューム OFF 通常点灯 ON 点滅(フラッシング)点灯時間調整ボリューム 約5秒~10分 可変 照度センサ感度調整ボリューム テスト用モード、20~300 lx可変モード	
電源電圧	AC100V±15%	
消費電力	待機時2W以下、動作時80W	
使用温度範囲	-20° ~ +50° (C)	
設置場所	屋内、屋外 (防雨構造)	
使用電球	ビーム電球 80W	
電源コード長さ	5m	30cm
付属品	取付方力	取付台座・取付ビス

*仕様はおことわりなしに変更する場合があります。